

水環境国際活動賞（いであ活動賞） (JSWE-IDEA International Activity Award) 授賞に関して

本会では、水環境分野の国際交流・国際協力の促進を目的として、いであ株式会社からのご出捐により、水環境国際招聘賞と水環境国際活動賞を設けております。水環境国際活動賞は本会活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動として選定したものを顕彰し、その一部または全部の助成を行う制度です。平成27年度は山口大学 今井 剛氏が受賞され、第49回年会にて表彰されました。

なお、今年度の水環境国際活動賞の募集案内は秋頃に本誌会告に掲載する予定です。

(派遣・招聘委員会)

水環境国際活動賞（いであ活動賞）を受賞して

山口大学大学院理工学研究科環境共生系専攻
(The 6th FerVAAP Conference, International Advisory Committee)

今 井 剛

このたびは、荣誉ある水環境国際活動賞（いであ活動賞）を授賞いただき、(公社)日本水環境学会ならびに、いであ株式会社の関係各位に心より御礼申し上げます。

受賞対象となった「The 6th International Conference on Fermentation Technology for Value Added Agricultural Products (The 6th FerVAAP Conference)」は2015年7月29日(水)～31日(金)にCentara Hotel & Convention Center (タイ国, コンケン)で開催される国際会議です。この国際会議は発展途上国の農業関連産業(とくに発酵産業を中心に)の農産物、農作物残渣に付加価値を持たせるための最新技術の発展、それにもなつて生ずる廃水・廃棄物による環境問題の解決(浄化はもとより再生可能エネルギー等への変換によるリサイクル)を目的として、2005年にタイ、コンケンにて第1回目の会議が開催されました。その後、2年ごとに2007、2009、2011、2013と回を重ね、現在までに5回の会議が開催されました。第6回目となる本会議では、農業関連産業(とくに発酵産業)の農産物、農作物残渣に付加価値を持たせるための最新技術の発展、それにもなつて生ずる廃水・廃棄物の適正処理(さらにはリサイクル)に関する従来の課題に加えて、バイオ水素生産を中心とする再生可能エネルギーへの最新バイオテクノ

ロジーの応用、従来農作物への高付加価値の付与技術の開発、農作物残渣の適正処理とそれからのエネルギー・有価物の回収・リサイクルの高効率化、農作物を中心とした食品加工工場における廃水、農業排水の適正処理による水質汚染軽減対策(富栄養化対策を含む)等が、産官学のあらゆる専門家により議論されるものと期待しております。

本国際会議は、(公社)日本水環境学会に後援いただいておりますので、ぜひ多くの会員の皆様にご参加をいただき、日本の研究・技術開発の成果を世界に向けて発信していただければと考えております。また、当該分野のこれまで以上に強固な国際ネットワーク創出に寄与できるよう、会議の運営に努力して参る所存です。本国際会議の詳細はThe 6th FerVAAP Conferenceの公式ホームページ(<http://fervaap2015.org>)に掲載されており、順次情報を更新いたします。さらに、学会誌会告、ホームページ、メールマガジンでもご案内いたしますので、ぜひご覧ください。

今後は水環境国際活動賞の受賞に恥じぬよう、7月の開催に向けてできる限りの準備を行って参ります。このたびは誠にありがとうございました。